クイックスクリーン・プラス3530FR−I
No.71457586

設営方法

設営は必ず2人以上で行なって下さい。（一人で行なうと生地やフレームに不必要な力が加わり、破損等の原因になりますのでご注意下さい。又、付属のテントオーナーズマニュアルをよく読み、キャンプ用テントの特性を理解して下さい。）

（1）風向き、日当たり、水はけ等を考慮して設営位置を決めて下さい。
風の影響を受けにくい場所をお勧め致します。

図A （2）キャリーバッグからテントを取り出して下さい。テントとフレームは予めセットされています。

（3）一人がテント頂上部のハブ（円盤状のジョイント）のひもをしっかり持って持ち上げて下さい。この時テントの生地がハブにかみ込まないように注意して下さい。

図B 図C （4）もう一人がメインフレーム 上部ジョイントの上（A点）を左手で持ち、下部ジョイントの少し上（B点）を右手で持って、フレームをセットして下さい。この時ロックが確実に掛かっていることを確認して下さい。

図D （5）同様にB点を左手で持ち、C点を右手で持って、フレームをセットして下さい。

図E ヒント この時、スリーブ生地を少し下に引き下げながらフレームを伸ばすと作業がしやすくなります。

ヒント 又、ハブ部分が下へ落ちると作業がしにくくなりますので、慣れない間は補助の人がテントの下に入りハブ部分を押し上げるようにして下さい。

注意 フレームがねじれた状態で無理に伸ばそうとすると、ジョイント部分が破損します。フレームを伸ばす際はねじれ等のないことを確認して下さい。

図F （6）同様にしてすべてのフレームを完全に伸ばしてセットして下さい。
これでテントが立ち上がりました。

図G （7）テントのジッパーをすべて閉めた状態にして、ペグをメインフレーム下端のリングに打ち、テントを固定して下さい。

図H （8）ペグでテントの裾 の位置にあるループにペグを打ちテントを固定して下さい。

図I （9）付属のロープの下端をペグで固定して下さい。ロープの長さを自在金具で調整して完成です。この作業を怠ると不意の突風によってフレームや生地が破損したり、雨によって雨漏りがすることがあります。

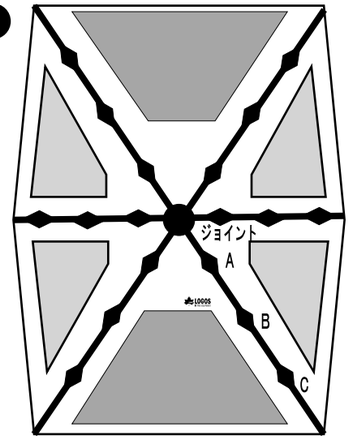
図J （10）付属キャノピーポールを前後どちらかのフラップの先端に差込み、キャノピーとしてご使用下さい。

部品構成表

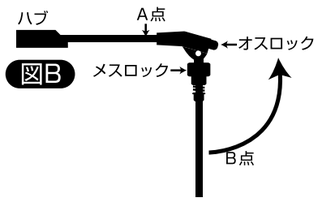
テント	1張
フレーム	メイン　φ11mmソリッドグラスファイバー　本体に接続済 キャノピー　φ19mmスチール×2本 トリポッドフレーム　4セット
アクセサリ	ロープ　6本　フレームに接続済 2本（**キャノピー用**） ペグ　**30本** ハンマー　1本（サービス品）

ジョイントやフレームが破損した場合はセクションだけの交換はできません。商品の構造上、ハブから出ている一本全体を取り替えることになります。ご了承下さい。

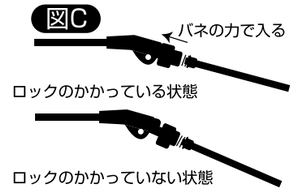
図A



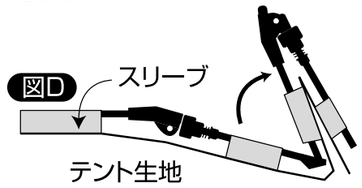
1名がインナー上部を引っ張れば、ポールセットが容易にできます。



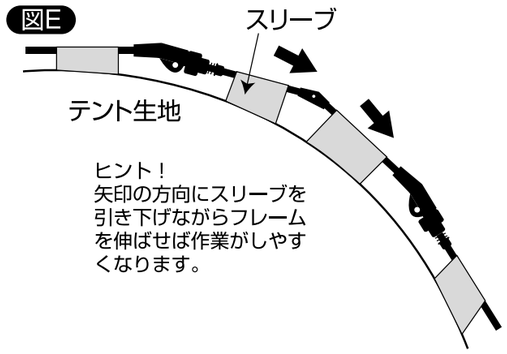
図B



図C

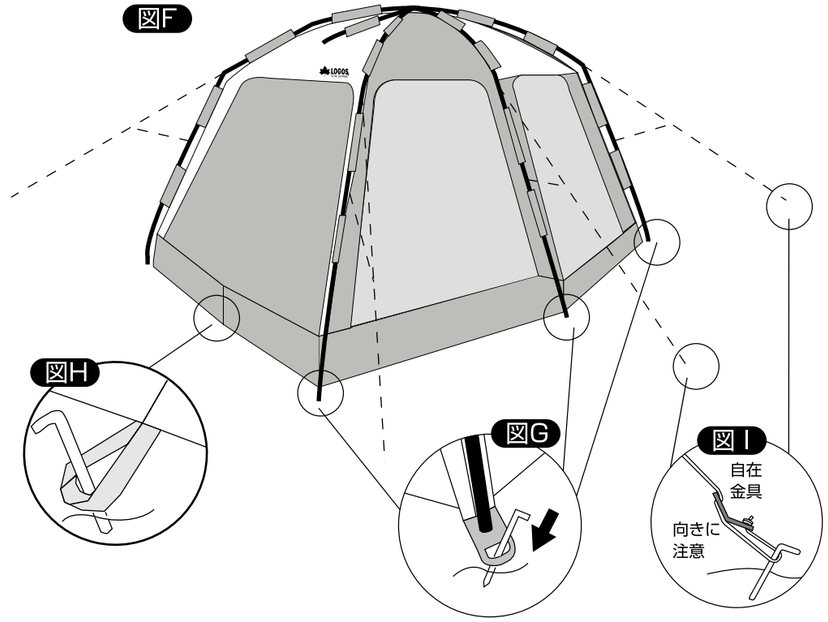


図D



図E

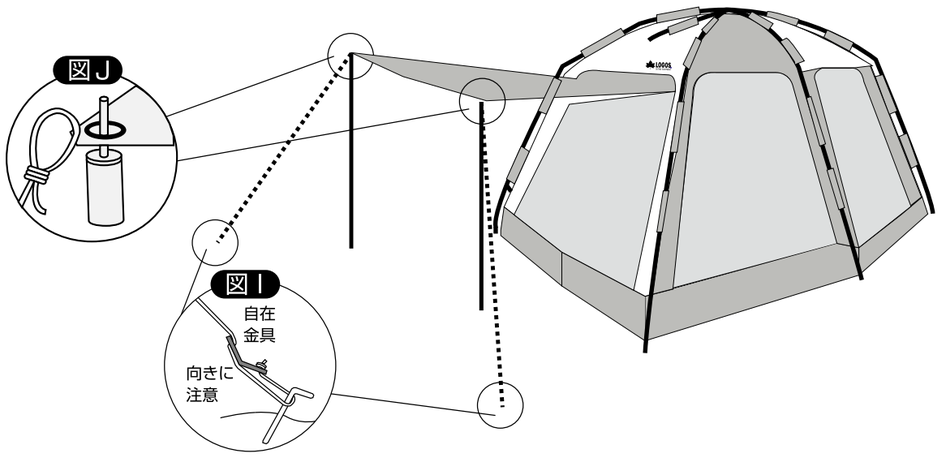
ヒント！
矢印の方向にスリーブを引き下げながらフレームを伸ばせば作業がしやすくなります。



図F

図H

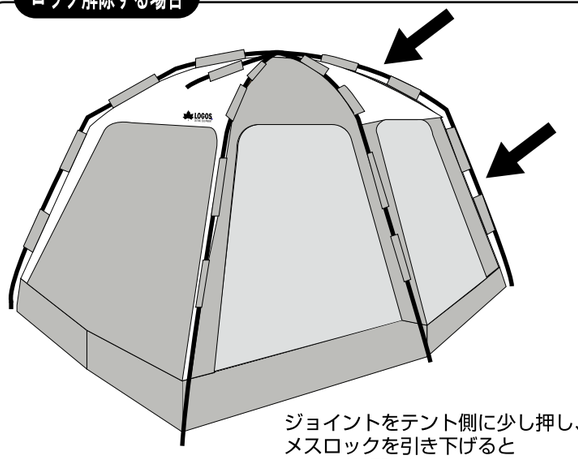
図G 図I



図J 図I

御注意
ロック部分に砂などの異物が侵入するとジョイントが解除できない等正常に作動しなくなります。
特に砂浜などでの御使用の際、撤収の際は十分御注意下さい。砂噛み等での故障による保証は当社の責任の外とさせて戴きます。あらかじめご了承下さい。

ロック解除する場合



ジョイントをテント側に少し押し、メスロックを引き下げるとロックが解除されます。